

えがお  
「愛顔つなぐえひめ国体」  
PRラッピングバス出発式

9/1

9月1日(木)、「愛顔つなぐえひめ国体」のPRキャラクター「みきゃん」をバスの側面と背面に描いたラッピングバスの出発式が、宇和島バスセンターで行われました。宇和島自動車(株)の廣瀬社長は、「車体のラッピングにより、国体開催気運の醸成が図られ、国体成功の一助となればうれしい」とあいさつしました。

このバスは、宇和島と松山空港を往復する路線バスに利用されており、平成29年10月まで運行しています。



四国初開催！第45回全国  
消防救助技術大会

8/24

レスキュー隊の精鋭が、鍛え抜かれた救助技術を競い合う「第45回全国消防救助技術大会」が8月24日(水)に松山市の松山中央公園およびアクアパレットまつやまで開催されました。初の四国開催となった本大会には、全国の予選を勝ち抜いた約1,000人の救助隊員が出場し、熱い戦いを繰り広げました。

宇和島消防署からは四国地区代表として、田中慎二 副士長、藤田 優 副士長、毛利 将弥 消防士のチームが「ほふく救出」に出場し、救助技術を披露しました。

惜しくも入賞こそ逃しましたが「大会に出場するための苦しい訓練で培った技術・体力・精神力を住民の安全確保に役立てたい。」と誓いました。



絵本作家 ありま三なこ さん  
制作絵画寄贈・感謝状贈呈式

9/2

平成28年3月、当市出身の絵本作家 ありま三なこ さんの作品「ウォールズ」が「第8回Be絵本大賞」の大賞に選ばれました。9月2日(金)、受賞を機会に、市へ絵画を寄贈いただいたありま三なこ さんへ、感謝状の贈呈式が行われました。

今回寄贈された絵画は、兵庫県で活動するありま三なこ さんが、7月に帰省した際に制作を行ったものです。「多くの人に見ていただきたい」との意向を受け、市役所1階ロビーに絵画を展示しています。

作品タイトル  
「宇和島で  
牛鬼さんと」

横：180cm  
縦：120cm  
アクリル絵画

平成28年7月  
制作



被災地から学ぶ防災意識  
宇和島市児童生徒研修事業

8/24-26

市PTA連合会では、東日本大震災の被災地を訪問する事業を平成26年度より行っています。今年は、小学6年生15人、中学生4人が研修に参加しました。

研修では名取市の「<sup>ゆりあげ</sup>閑上地区」を見学したり、釜石市教育委員会の職員、宮古市田老町の語り部や被災した旅館の女将から体験談などを聴いたりして、自分たちが暮らす町が被災した場合に備えて防災に関する知識を深めました。

この研修に協力いただいている現地の皆さんは「語り継ぐことの大切さや、自分の命を守ることが皆の命を守ることにつながる」と話していました。

参加した児童生徒が、防災リーダーとして活躍することを期待します。

